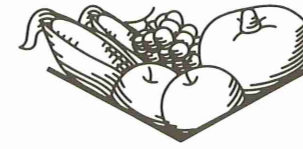
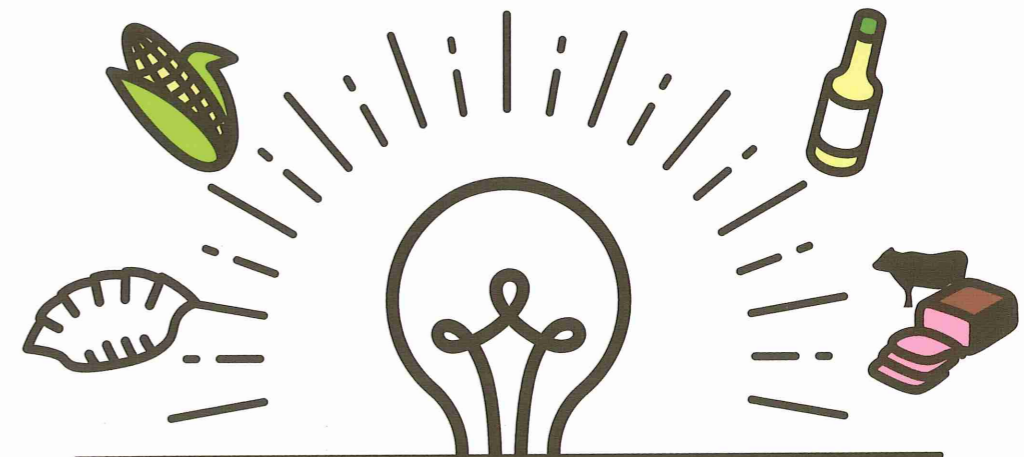


アグリ・フード
マネジメント講座
2022



ひろしま ファーマーズ テーブル



農と食の未来を描いてみませんか？

経営力を磨き、あなたのアイデアで、

開講期間	2022年9月17日(土)～2023年2月25日(土)の10日間
開講時間	9時00分～12時00分
対象	・経営発展を目指す農業者 ・農業参入を検討されている企業 ・アグリ・フードビジネスに関心のある方 ・新規就農やフードビジネス関連の起業を目指す方 ・アイデアを売れるカタチにしたい方
募集人数	15人
会場	県立広島大学広島キャンパス(広島市南区宇品東1-1-71)等 ※現場見学等内容によって他の会場を使用することもあります。
オンラインの場合	新型コロナウイルスの感染状況から、オンライン(Zoom)による実施となる場合があります。オンラインでの実施の場合、①～③のすべてが別途必要となります。 ①自宅等での学修環境 ②インターネット環境 ③PC/タブレット等端末
受講料	100,000円(税込)
申込方法	アグリ・フードマネジメント講座ひろしまファーマーズテーブルのウェブサイトから申込フォームに入力してください。 URL https://farmers-table.jp
申込締切	2022年9月10日(土)
受講決定	申込フォームに記入いただいた受講志望等に基づき書類審査を行います。通過者の方には、受講の案内及び受講料の振込方法等を連絡させていただきます。
個人情報の取り扱い	申込及び受講にあたりご提供いただいた個人情報は、本講座の運営以外の目的には使用しません。



問合せ先

アグリ・フードマネジメント講座
ひろしまファーマーズテーブル運営事務局(株式会社ケン・リース内)
〒734-0022 広島市南区東雲1丁目12-27
TEL 050-3138-5030 Email contact@farmers-table.jp

ひろしまファーマーズテーブルは 未来を創るビジネスデザインを描き、 新しい経営に挑戦します。



「アグリ・フードマネジメント講座～ひろしまファーマーズテーブル～」は、MBA教育を実践する県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS)が本プログラムのために独自に開発したカリキュラムで、広島県農林水産局と連携して実施する講座です。

いま必要な農業経営能力とは？卓越な経営マネジメントを実践している経営者・起業家の活動を支えるエコシステムとは何か？生産者と消費者をつなぐマーケティングプラン、危機を乗り越えるための先端技術、持続可能な経営のためのイノベーションなど、今の時代をいち早く切り拓く起業家や専門家をゲストにむかえ学びます。

国の内外で活躍する人材との交流をとおして、受講生は自らの経営感度を高め、未来を創るビジネスデザインを描き、新しい経営に挑戦していきます。本プログラムがめざすのは危機を乗り越え、イノベーションを起こそうとするもの同士の共創とそのネットワーク構築です。

社会をよりよくするアイデアの連鎖を生み出し、売れていく商品・サービスを世に送り出すことで、信頼と共感により持続可能な経営を実現することを目的に、(株)マクアケのキュレーターからの実際の指導をとおして、最終的に自分たちがMakuakeに挑戦し、広く社会に呼び掛け、賛同を得られる事業構想の創成を目指します。



世の中をもっとよくするチャレンジが毎日続々と登場するアクラシイものや体験の応援購入サービスです。Makuakeでは、これから生まれ、世の中に広がっていく商品やサービスを扱っています。

コーディネーター講師



もうり しんさく
毛利 信作 県立広島大学大学院 経営管理研究科 (HBMS) 教授

「こんなに美味しいのに～」は作り手の論理。「価値は顧客が決める」今の時代に、どう対応するのか、実践力を高めましょう。



よしかわ なるみ
吉川 成美 県立広島大学大学院 経営管理研究科 (HBMS) 教授

あなたの人生を豊かにするマネジメント講座です。多くの共感を得る収益性の高い「農」と「食」のビジネスを！

過去の受講生の声

講義でまとめたアイデアでMakuakeに実際に挑戦し、多くの方からの反応が得られたことで、販売するモノの見方によって売り方やターゲットが変わり、新しい販路ができることを受講と実体験を通じて学びました。生産者単独で実施するのは時間的・作業的に厳しいですが、受講仲間に助けられ、無事に完了できました。



沖 貴雄さん (農業者)

成果発表で描いたビジネスモデルを現在実践しています。これからの農業は他分野とかかわりが持てる成長ビジネスなのだ実感しています。

「楽しい」と思えた講習は今回が初めてでした。農業に関する内容ではありませんでしたが、「経営全般」につながる内容も多く、すぐに取り掛かれるヒントがたくさんありました。

講座内容

講義編

- 9月17日(土) 9:00～12:00 [3時間] コロナ禍で生まれた「食品マーケティングの新潮流」
ー農産品、農産加工品を中心としてー
- 10月8日(土) 9:00～12:00 [3時間] 農業経営の現実的理解と、ビジネスプランの考えかた
- 10月29日(土) 9:00～12:00 [3時間] 坂ノ途中の取り組みから農産物流のこれからを考える
- 11月26日(土) 9:00～12:00 [3時間] 農と食卓をつなぐ、パッケージサラダの原料調達とマーケティング



1 コロナ禍で生まれた「食品マーケティングの新潮流」
ー農産品、農産加工品を中心としてー
三菱食品戦略研究所 客員研究員
北濱 利弘氏



2 農業経営の現実的理解と、
ビジネスプランの考えかた
ファームサイド株式会社 代表取締役
佐川 友彦氏



3 坂ノ途中の取り組みから
農産物流のこれからを考える
株式会社坂ノ途中 代表取締役
小野 邦彦氏



4 農と食卓をつなぐ、
パッケージサラダの
原料調達とマーケティング
株式会社サラダクラブ 専務取締役
田中 龍二氏

フィールドワーク

11-12月

再生・シトラスパーク瀬戸田の
マーケティング戦略と農の観光資源化

訪問先：シトラスパーク瀬戸田 (株式会社せともす)
※日程は開講後に調整して決定します。



実践編

- 12月17日(土) 9:00～12:00 [3時間] ファンづくりからはじまるモノづくり
- 1月14日(土) 9:00～12:00 [3時間] 地域資源を最大に生かし、コラボレーションする
- 1月29日(日) 9:00～12:00 [3時間] 作り手の想いと顧客の欲しさを直接つなぐ商品開発
- 2月18日(土) 9:00～12:00 [3時間] プレゼンテーション準備
- 2月25日(土) 9:00～12:00 [3時間] Makuakeへのプレゼンテーション



1 ファンづくりからはじまる
モノづくりについて
株式会社マクアケ 中四国拠点責任者
朝倉 亮氏



2 地域資源を最大に生かし、
コラボレーションする
瀬戸内醸造所株式会社 代表取締役
太田 祐也氏



3 作り手の想いと顧客の欲しさを
直接つなぐ商品開発
「明るい未来を創る」D&Fクリエイティブ株式会社
代表取締役
矢野 健一氏



4 プレゼンテーション準備



5 プレゼンテーションの様子

※テーマは変更になる可能性があります。